

# 鹿児島県感染症情報

## 2010年 第4週報 (1月25日~1月31日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

### 県内に感染性胃腸炎の流行発生警報が発令中です。

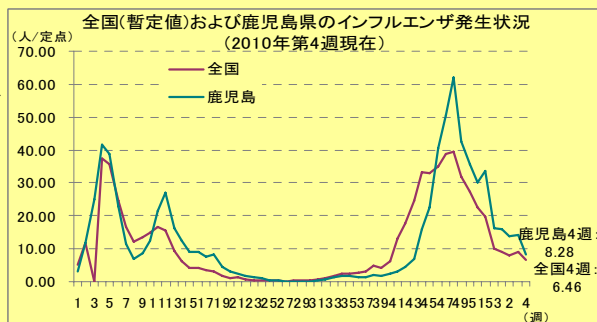
#### ★鹿児島県における感染性胃腸炎の発生動向と予防対策

今週の感染性胃腸炎は、前週に続き急激な報告数の増加が認められ、県内には引き続き流行発生警報が発令中です。今週は、前週 (915 人) より 275 人多い 1,190 人 (定点当たり報告数 21.64) の報告があり、警報レベルの基準値 (定点当たり報告数 20.0) を上回っている保健所数は、前週の3保健所から6保健所 (川薩、鹿児島市、鹿屋、始良、伊集院、加世田) に増加しています。一方、当センターにおける病原体定点から提供された検体からは、ノロウイルスが高率に検出されており、また、この病原体による集団感染事例も発生しています。今後の動向に注意して、予防対策 (帰宅後・食事前・トイレ後の徹底した手洗い及び食品の温度管理) に努めましょう。

県内のインフルエンザ報告数は、大幅な減少を認めましたが、逆に、増加している保健所もあることから、今後の動向には引き続き注意が必要です。

#### ★インフルエンザの発生動向と予防対策

今週の定点医療機関における県内の報告は、前週 (1,319 人) より 549 人少ない 770 人 (定点当たり報告数 8.28) に減少しました。第1週以降は、増減の幅は小さい状況で推移していましたが、今週は大幅な減少が認められました。しかし、例年のこの時期は、季節性インフルエンザによる流行のピーク時であることや、ほとんどの保健所からの報告数が減少してきている中、逆に増加している保健所もあることなどから、今後の動向には引き続き注意が必要です。また、予防に対するフィルター (咳エチケット、マスク、手洗い、うがい、ワクチン等) をかけるよう各個人が心がけ、感染リスクの軽減策に努めましょう。一方、全国の定点あたり報告数は、前週 (9.03) より減少して 6.46 (暫定値) となっています (上記グラフを参照)。



#### ☆一～五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 5例(肺結核2例, 結核性胸膜炎1例, 無症状病原体保有者2例)
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	つつが虫病 2例, (追加) 第3週 つつが虫病 1例
五類感染症	A型肝炎 1例, 急性脳炎 1例

#### ☆定点報告疾病の発生状況

・第4週の定点把握対象疾病の総報告数は2,314人で、第3週より250人少なかった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、インフルエンザ、流行性角結膜炎の順に多かった (詳細については後述)。

・流行発生警報の基準値 (開始基準値及び終息基準値) 以上の保健所

【感染性胃腸炎 (開始20.0, 終息12.0)】: 川薩 (40.50), 鹿児島市 (33.00), 鹿屋 (32.60), 始良 (23.43), 伊集院 (22.25), 加世田 (20.33)

【インフルエンザ (開始30.0, 終息10.0)】: 伊集院 (13.00), 徳之島 (12.40), 鹿屋 (10.13)

【水痘 (開始7.0, 終息4.0)】: 鹿屋 (5.60)

・流行発生注意報の基準値以上の保健所

【インフルエンザ (基準値10.0)】: 屋久島 (11.75),

【流行性耳下腺炎 (基準値3.0)】: 鹿屋 (3.00)

※ (数値) は定点当たり報告数  
※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

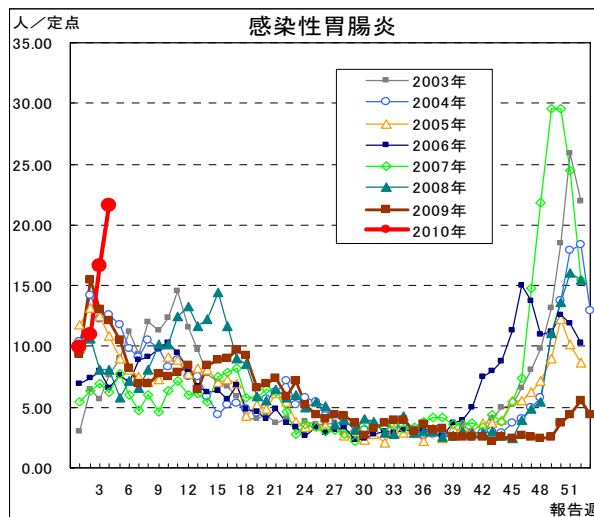
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第4週の感染性胃腸炎の報告数は1,190人で、前週より275人多く、定点当たりの報告数は21.64であった。例年は年末に流行のピークを迎えていたが、今年は年始以降に急激な増加傾向が認められている。

年齢別では、1歳(143人)、4歳(131人)、3歳(121人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所(40.50)、鹿児島市保健所(33.00)、鹿屋保健所(32.60)が多い。川薩保健所は4週連続、鹿屋、始良保健所は2週連続、今週から鹿児島市、伊集院、加世田保健所が流行発生警報の基準値以上である。

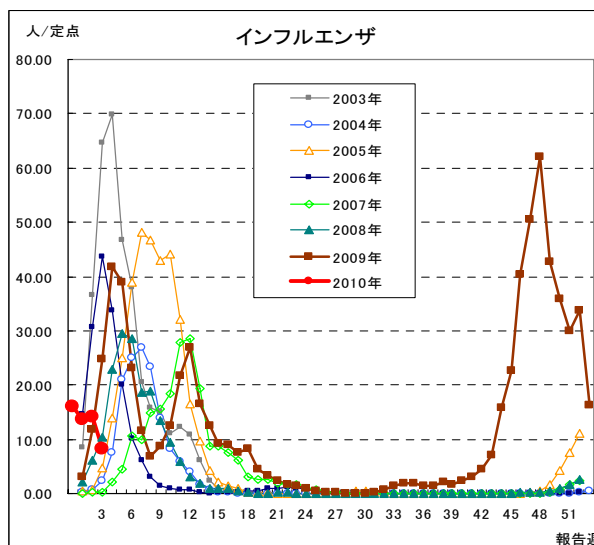


(2) インフルエンザ

第4週のインフルエンザの報告数は770人で、前週より549人少なく、定点当たりの報告数は8.28であった。第1週以降は、小幅な増減で推移していたものの、今週は大幅な減少が認められた。

年齢別では、10～14歳(180人)、30～39歳(65人)、7歳(60人)の順に多くなっている。

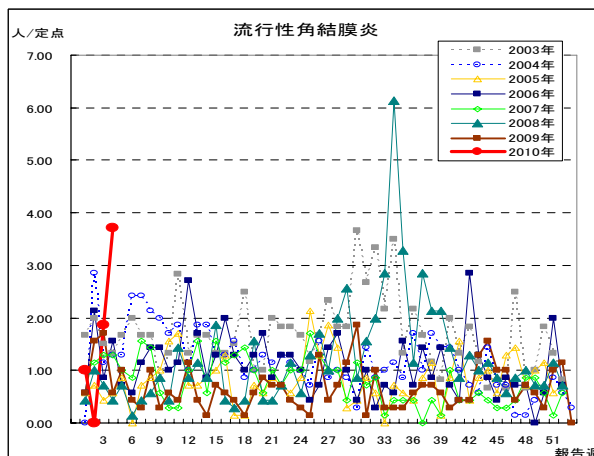
保健所別の定点当たり報告数は、伊集院保健所(13.00)、徳之島保健所(12.440)、屋久島保健所(11.75)が多い。鹿屋保健所は13週連続、伊集院保健所は12週連続、徳之島保健所は6週連続で流行発生警報の基準値以上である。また、今週から屋久島保健所が流行発生注意報の基準値以上である。



(3) 流行性角結膜炎

第4週の流行性角結膜炎の報告数は26人で、前週より13人多く、定点当たりの報告数は3.71であった。報告のすべてが鹿児島市保健所(6.50)からであり、また、前週以降2週連続で増加率も大きくなっている。

年齢別では、70歳以上(6人)、20～29歳と30～39歳(それぞれ5人)の順に多かった。



☆鹿児島県の妊婦における抗体検査の調査事業結果報告

妊婦の風しん抗体保有状況(12月)

HI法(倍)	8倍未満	8倍	16倍	32倍以上	検査総件数 (人)
LA法(IU/ml)	～7	8～15	16～31	32～	
12月計	98	55	197	759	1,109
2009年累計 (%)	975 (7.2)	883 (6.5)	2266 (16.6)	9504 (69.7)	13,628

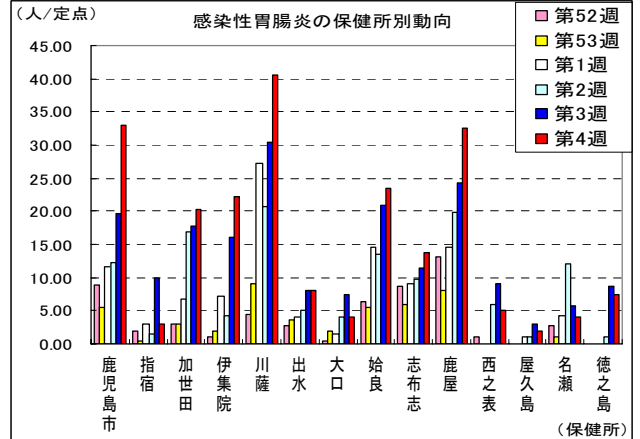
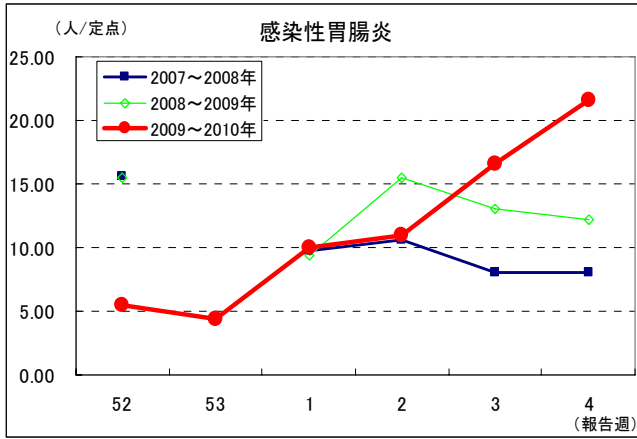
☆鹿児島県感染症発生動向調査企画委員会の提言における県内の小児細菌性髄膜炎の把握状況

患者報告数(第4週): 1例(1歳未満)

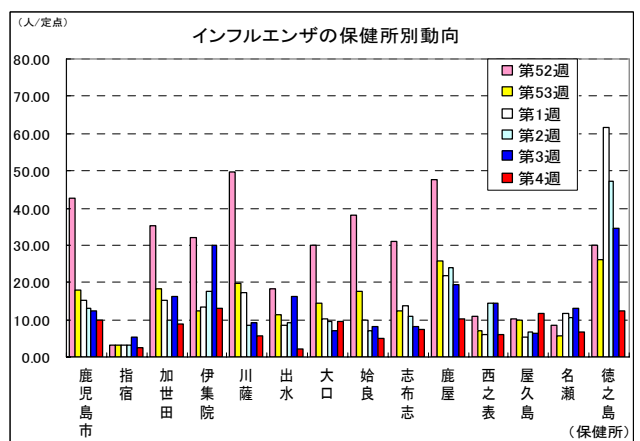
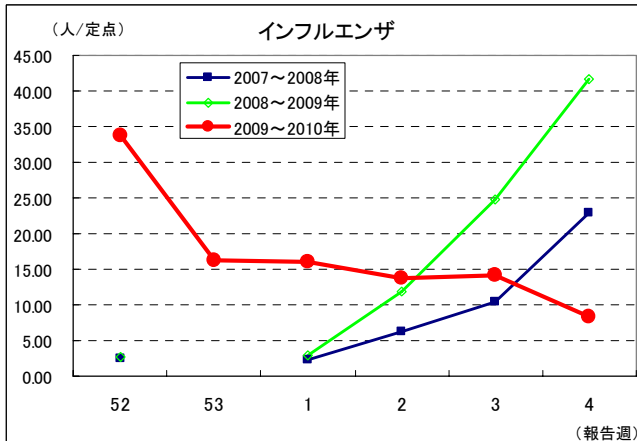
≪2010年累計患者報告数 1例≫【鹿児島県小児科医MLによる】

☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

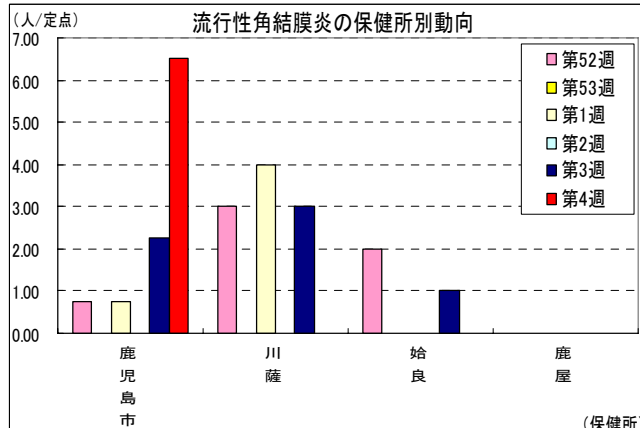
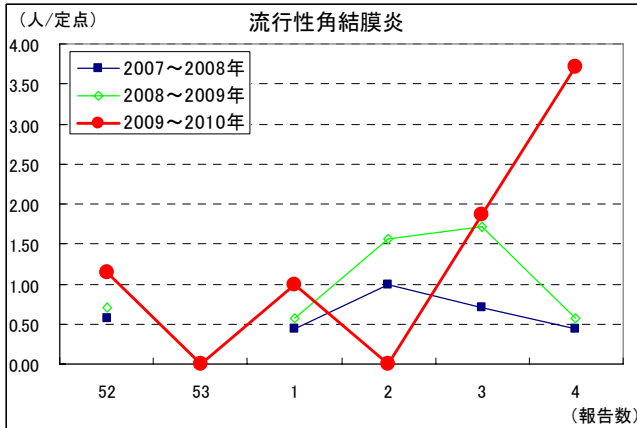
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) インフルエンザ (流行発生警報は開始基準値 30.0 以上)

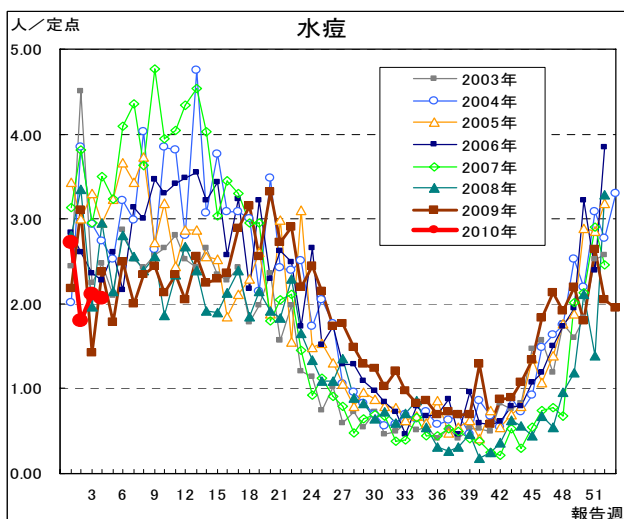


(3) 流行性角結膜炎 (流行発生警報は開始基準値 8.0 以上)

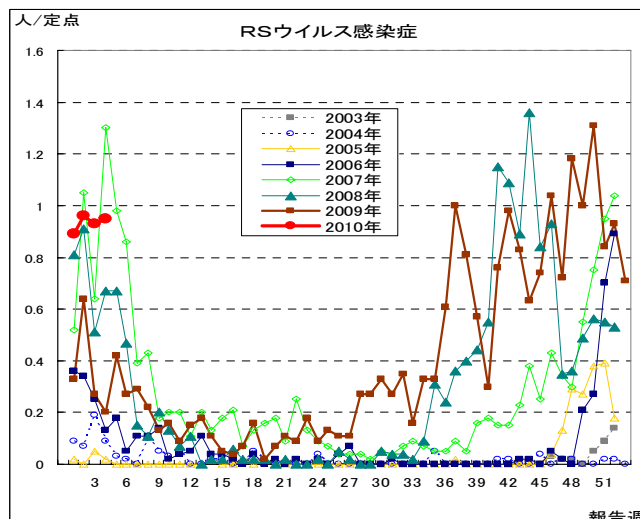


☆注目される感染症の発生状況

★水痘の発生状況 (鹿児島県)



★RSウイルス感染症の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報告週)	第4週			
定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)	
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	770	8.28	4,844	
	○ RSウイルス感染症	52	0.95	205	
小児科定点	咽頭結膜熱	14	0.25	62	
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	84	1.53	253	
	○ 感染性胃腸炎	1,190	21.64	3,257	
	水痘	114	2.07	479	
	○ 手足口病	12	0.22	34	
	伝染性紅斑	1	0.02	5	
	○ 突発性発しん	30	0.55	106	
	○ 百日咳	2	0.04	3	
	○ ヘルパンギーナ	1	0.02	7	
	○ 流行性耳下腺炎	17	0.31	109	
	眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00	-
		○ 流行性角結膜炎	26	3.71	46
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	-	
	無菌性髄膜炎	-	0.00	-	
	マイコプラズマ肺炎	1	0.08	11	
	クラミジア肺炎	-	0.00	-	
報告数合計		2,314		9,421	

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2009年52週)	4週前 (2009年53週)	3週前 (2010年1週)	2週前 (2010年2週)	1週前 (2010年3週)	今週 (2010年4週)
インフルエンザ	報告数	3,129	1,519	1,482	1,273	1,319	770
	定点当り	33.65	16.33	15.94	13.69	14.18	8.28
RSウイルス感染症	報告数	51	39	49	53	51	52
	定点当り	0.93	0.71	0.89	0.96	0.93	0.95
咽頭結膜熱	報告数	17	19	19	15	14	14
	定点当り	0.31	0.35	0.35	0.27	0.25	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	39	35	45	43	81	84
	定点当り	0.71	0.64	0.82	0.78	1.47	1.53
感染性胃腸炎	報告数	304	239	548	604	915	1,190
	定点当り	5.53	4.35	9.96	10.98	16.64	21.64
水痘	報告数	113	107	150	99	116	114
	定点当り	2.05	1.95	2.73	1.80	2.11	2.07
手足口病	報告数	2	3	9	5	8	12
	定点当り	0.04	0.05	0.16	0.09	0.15	0.22
伝染性紅斑	報告数	2	-	1	1	2	1
	定点当り	0.04	-	0.02	0.02	0.04	0.02
突発性発しん	報告数	20	16	20	34	22	30
	定点当り	0.36	0.29	0.36	0.62	0.40	0.55
百日咳	報告数	-	-	-	1	-	2
	定点当り	-	-	-	0.02	-	0.04
ヘルパンギーナ	報告数	4	-	3	3	-	1
	定点当り	0.07	-	0.05	0.05	-	0.02
流行性耳下腺炎	報告数	25	26	50	26	16	17
	定点当り	0.45	0.47	0.91	0.47	0.29	0.31
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	8	-	7	-	13	26
	定点当り	1.14	-	1.00	-	1.86	3.71
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	1	-	-	-	-
	定点当り	-	0.08	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	-	1	2	7	1
	定点当り	0.08	-	0.08	0.17	0.58	0.08
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年4週(平成22年1月25日～平成22年1月31日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	770	8.28	52	0.95	14	0.25	84	1.53	1190	21.64	114	2.07	12	0.22	1	0.02	30	0.55
鹿児島市	228	9.91	31	2.38	8	0.62	50	3.85	429	33.00	32	2.46	4	0.31	-	-	11	0.85
指宿	7	2.33	-	-	-	-	-	-	6	3.00	2	1.00	-	-	-	-	-	-
加世田	53	8.83	-	-	-	-	6	2.00	61	20.33	3	1.00	1	0.33	-	-	1	0.33
伊集院	78	13.00	8	2.00	-	-	-	-	89	22.25	3	0.75	-	-	-	-	1	0.25
川薩	40	5.71	2	0.50	2	0.50	9	2.25	162	40.50	16	4.00	1	0.25	-	-	4	1.00
出水	10	2.00	5	1.67	2	0.67	6	2.00	24	8.00	8	2.67	-	-	-	-	-	-
大口	29	9.67	3	1.50	-	-	1	0.50	8	4.00	1	0.50	-	-	-	-	-	-
始良	53	4.82	2	0.29	2	0.29	3	0.43	164	23.43	9	1.29	6	0.86	-	-	9	1.29
志布志	37	7.40	-	-	-	-	-	-	41	13.67	6	2.00	-	-	-	-	-	-
鹿屋	81	10.13	-	-	-	-	6	1.20	163	32.60	28	5.60	-	-	1	0.20	4	0.80
西之表	12	6.00	1	1.00	-	-	1	1.00	5	5.00	1	1.00	-	-	-	-	-	-
屋久島	47	11.75	-	-	-	-	-	-	4	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	33	6.60	-	-	-	-	2	0.67	12	4.00	3	1.00	-	-	-	-	-	-
徳之島	62	12.40	-	-	-	-	-	-	22	7.33	2	0.67	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2	0.04	1	0.02	17	0.31	0	0.00	26	3.71	0	0.00	0	0.00	1	0.08	0	0.00
鹿児島市	1	0.08	-	-	1	0.08	-	-	26	6.50	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	1	0.20	-	-	15	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
西之表	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	1	1.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
名瀬	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）  
2010年04週(01月25日～01月31日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ 報告数	770	5	5	22	32	28	38	32	37	60	57	42	180	50	45	65	35	21	8	5	3
インフルエンザ 定点当り	8.28	0.05	0.05	0.24	0.34	0.30	0.41	0.34	0.40	0.65	0.61	0.45	1.94	0.54	0.48	0.70	0.38	0.23	0.09	0.05	0.03
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症 報告数	52	12	10	11	10	5	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症 定点当り	0.95	0.22	0.18	0.20	0.18	0.09	0.04	-	0.02	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 報告数	14	-	-	7	1	2	-	-	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 定点当り	0.25	-	-	0.13	0.02	0.04	-	-	0.04	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 報告数	84	1	1	11	4	9	9	10	9	5	8	5	6	-	6	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 定点当り	1.53	0.02	0.02	0.20	0.07	0.16	0.16	0.18	0.16	0.09	0.15	0.09	0.11	-	0.11	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 報告数	1190	12	47	143	115	121	131	114	96	79	37	41	105	29	120	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 定点当り	21.64	0.22	0.85	2.60	2.09	2.20	2.38	2.07	1.75	1.44	0.67	0.75	1.91	0.53	2.18	-	-	-	-	-	-
水痘 報告数	114	6	9	26	25	20	10	10	3	3	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
水痘 定点当り	2.07	0.11	0.16	0.47	0.45	0.36	0.18	0.18	0.05	0.05	-	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-
手足口病 報告数	12	-	-	4	2	2	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病 定点当り	0.22	-	-	0.07	0.04	0.04	0.02	0.04	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 報告数	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 定点当り	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 報告数	30	1	18	9	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 定点当り	0.55	0.02	0.33	0.16	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 報告数	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
百日咳 定点当り	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 報告数	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 定点当り	0.02	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 報告数	17	-	-	1	2	2	3	-	2	3	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 定点当り	0.31	-	-	0.02	0.04	0.04	0.05	-	0.04	0.05	-	0.02	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎 報告数	26	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	3	5	5	3	2	-	6	-
流行性角結膜炎 定点当り	3.71	-	-	-	-	0.14	0.14	-	-	-	-	-	-	0.43	0.71	0.71	0.43	0.29	-	0.86	-
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎 報告数	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎 定点当り	0.08	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-